



神奈川版  
2021年7月号  
月間「不屈」  
No.565付録  
編集兼発行人  
宗形孝至

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟  
神奈川県本部  
〒221-0823  
神奈川県横浜市神奈川区二つ谷町2-9  
TEL/FAX 045-314-1766  
E-mail chian.kanagawa@spice.ocn.ne.jp

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟神奈川県本部

# 第39回定期総会案内

日時：2021年7月17日（土）10：00開会（開場9：30）

会場：神商連会館 4F 【案内図4面参照】

（JR東神奈川駅・京浜急行仲木戸駅下車徒歩5分）

（出・欠、近況報告は、返信用はがきを切り取り投函してください）

【第1部】10：00～12：00 総会（昼食は用意しております）

【第2部】12：30 受付 1時 開会

記念講演「治安維持法時代の記憶〈ガーベラを思え〉をめぐって」

講師 横湯園子氏（前中央大学教授・元北海道大学教授）

資料代：500円（コロナ禍により時間など変更の場合があります）

## 横浜市長選挙・8月8日告示、8月22日投票

### コロナ・カジノから横浜を救う！

横浜市長候補に

やまなかたけはる  
**山中竹春**さん決定！

（48歳）

8月におこなわれる、横浜市長選挙に、横浜市立大学医学部教授の山中竹春さんに決まりました。

- ・コロナ対策は、科学的知見（データ）に基づき、「命と暮らし」を優先！
  - ・カジノ誘致に絶対反対！断固阻止！
- 横浜は横浜らしい魅力で街づくりを！ かかげて頑張ります。



## 総会報告 1年間の主な会議と議題・活動報告

- 8月 総会
- 9月 任務の分担 県本部事務局体制  
湘南支部 南支部の事務局長、病気などで後任の相談  
支部の総会未開催について (三浦半島、茅ヶ崎寒川、湘北、横浜東部)
- 10月 西部支部一富矢講演  
湘南支部再建総会について  
学術会議任命拒否問題、神奈川の弾圧犠牲者-横浜刑務所治安維持法犠牲者、  
湘南地域の弾圧犠牲者、北海道関係の犠牲者-山手教会神父のテロ、  
関東ブロック会議中止、北海道犠牲者顕彰調査交流 (伊藤千代子、多喜二、野呂)  
神奈川いしずえ会顕彰
- 11月 日本学術会議問題-中央声明  
同盟国会請願 全国31965筆 神奈川2560筆、  
労組民主団体申し入れ-20団体労  
伊藤千代子映画制作、上映運動の取り組み  
14日 県央総会-増本講演 27日、レ・パ同盟、21日、革新懇総会  
治安維持法と現代、秋季号普及  
年始広告、会費、年末募金のとりくみ、
- 12月 年末募金、多喜二祭中止決定
- 1月 困難支部の現状と打開策を検討  
「夜明けをめざして」の第2集発刊の準備の具体化  
戦争と弾圧 (瀬瀬厚著) の普及  
各支部の会費納入状況と取り組み
- 2月 労組、民主団体申し入れ、  
5月の国会請願に向けて、署名の取り組み  
コロナ禍のなかの支部活動 会員拡大をどう強めるか  
小林多喜二の追悼詩、船方一の詩集 (横浜詩人会議) や赤旗での紹介  
日本学術会議問題と治安維持法、戦争と弾圧、3・15事件 (特高課長瀬瀬)  
レ・パ同盟 小林光子著書の普及
- 3月 コロナ禍に打ち勝ち衆議院選挙勝利のための躍進期間 4月1日から5月末までが  
呼びかけられる。会員1000名目標、しかし、コロナ蔓延防止期間が延長され、  
活動が抑制、具体化も不十分。  
伊藤千代子映画制作、上映準備の相談、藤田担当者から説明を受ける。
- 4月 「夜明けをめざして」の宣伝普及について  
伊藤千代子映画制作、上映実行委員会、上映計画支部の取り組みを始める。  
アンブレイカブルの紹介→JCJ、不屈県版、赤旗日曜版、新かながわ、など  
17日、横浜中央支部総会、千代子の生涯とその時代-藤田講演  
治安維持法と現代、春季号普及
- 5月 国会請願 1557筆 団体34団体、参加8名  
伊藤千代子上映債権、横浜中央支部、1口 10万円  
湘南支部総会7月9日決まる
- 6月 総会準備、

## 第39回定期総会議案・追加挿入

### Ⅲ一八、財政

2020年度一般会計決算は、収入合計3,595,859円、支出計2,623,964円、次期繰越971,895円となりました。(長期)借入金も200,000円に減りました。これは、中央本部の会議・集会が、コロナ禍のため中止・延期になったことでもあります。同、同盟員、支部財政担当者の皆様のご協力・ご努力のたまものです。ちなみに、同盟費は、2,216,500円と予算比128%、前年比130%と大幅に改善されました。

特別会計は、収入合計8,904円、支出計0円、次期繰越530,864円となりました。

2021年度一般会計予算は、発生主義記帳・在庫管理強化を行いつつ、引き続き「緊縮財政」を基調とします。その中で、女性部活動の飛躍を目指して、「女性部費」を新設し、50,000円を計上します。特別会計予算は、在庫・未償却資産を残さないようにしながら、「続・夜明けをめざして」、「DVD版(正・続)夜明けをめざして」の発行・普及を進めます。

### 神奈川憲法会議総会開く 改憲に向けて、十分な警戒と反撃を

県本部会長 宗形孝至

6月25日神商連会館で、「憲法改悪阻止神奈川連絡会議」の2021年総会が開かれました。高橋幹事長

間を得たとの評価もあるが、確実に外堀が埋められたとの危機感も指摘されます。

ました。日本学術会議の問題では、105名のうち6名を任命しなかったことは、学術会議法17条、7条に違反するとともに、学術会議の自治を侵害する憲法23条に違反するものです。しかし、菅首相は現在まで、任命拒否の具体的な理由説明を拒否し、任命をしないという態度に終始しています。

から、議案提案があり、各団体から活動報告、そして討議されました。9条改憲の動向は、2020年まで加憲による憲法9条を実現することが宣言されていたが、19年7月の参議院選挙で、自公与党の議席数が3分の2以下になったことで、安倍改憲の危機を脱することができたが、安倍政権の継承を自任する菅政権のもとで、昨年11月から改憲手続法の審議を始め、今年6月には、立民党の修正提案で、多くの問題を残しながら改正法が通過しました。強行を許さない猶予期

また、明文改憲を待たない解釈による実質改憲という点で、敵基地攻撃能力保有論の動きが重要です。陸上配備型イージスシステムが配備断念に追い込まれた中で、菅政権は、2020年12月に「新たなミサイル防衛能力の強化」を閣議決定し、膨大な軍事予算を確保して空母や、戦闘機、長距離ミサイルはもとより、宇宙、サイバーなどにおいて敵基地攻撃能力を有する装備強化を進めようとしていることは、憲法9条に真っ向から反するもの、戦争への道を進む重大な危険をもたらすと憲法会議は警告し

また土地利用規制法案を強行しましたが、「安全保障に寄与すること」を目的に広く市民を調査、監視の対象とするものであって、そのこと自体、「軍事」に「公共性」を認めず、軍事的目的による人権制限を排斥してきた日本国憲法に真っ向から反するものであります。国会の動きを見れば、実質改憲は確実に進められており、十分な警戒と反撃が必要だと呼びかけました。

【4面3段目中程に続く】

「あとから生まれた者たちへ」贈る渾身の三部作が完結

「続・夜明けをめざして」 富矢信男・編集  
 治安維持法下にたたかった人々・神奈川県  
 川崎支部 和田 庸子

2004年「名簿と足跡」刊行から17年、90代を迎えられた富矢さんが治安維持法下・神奈川でのヒューマン・ドキュメンタリー・シリーズともいえるべき3巻目をまとめました。

なんと広範な人々が、治安維持法という悪魔の大網に絡めとられ、身も心も苛まされ、殺されていったことでしょう。彼らは皆、元気がいっぱい、人一倍人間らしい心をもって、青春を生きていた青年たちでした。

昨年話題となった映画「スパイの妻」も京浜地域が舞台となっていました。この本には布施辰治や野呂栄太郎のように近現代史上忘れられない仕事を残した人々だけでなく、「このよう

な人までも!!」と驚きを禁じ得ないほど幅広い人々が登場します。横浜の蕎麦屋の娘さんだった望月タカさんは特高の取り調

べで「小林多喜二を読んだらう」と問われ「その人は何ですか」と聞き返す、だつて初めてその名前を知ったのですから。続く40日間の拘留、19歳でした。

旗岡景吾さんは「弟(演劇青年・梨地四郎)はいつまで拘留されているのか?」と県特高課に問い合わせたところ「ちようど良かった、君もしばらく入っている」と留置所に入れられ、6ヶ月後腸チフスにかかり死亡、享年32才。墓所は鶴見の総持寺。父親は「子の墓を求めに行くや

蝉の鳴く」と詠んでいます。敗戦の翌々日、右目貫通の射殺体で発見された保土ヶ谷教会の戸田帯刀(とだたてわき)神父は、憲兵に暗殺されました。バチカンに学び、東京、札幌でも活動した平和主義の神父でした。戦後、栄養学の大家となった高木和男氏。自分が書いた「種蒔き

雑記」の奥付に「転載を許す」と記した小牧近江氏(フランス文学者)。伊藤ふじ子(小林多喜二の妻) 飯島喜美(紡績工)

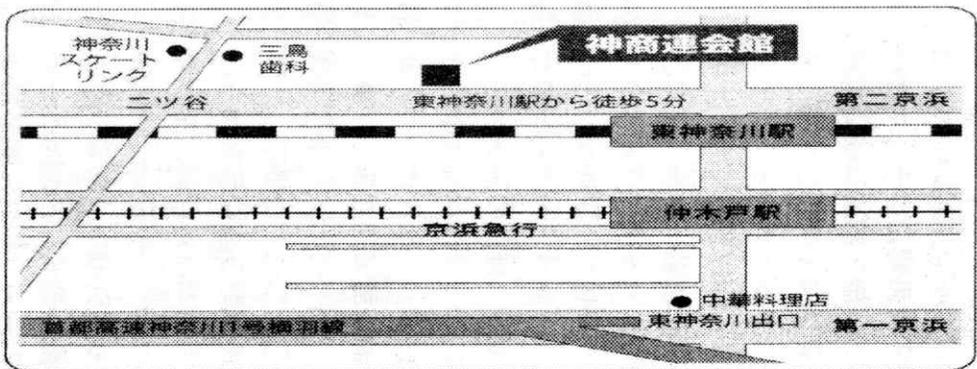
の名前もここに在る。さらに彼らの家族、周囲に生きた人々が群像となり声をあげて、私たちに語りかけてくるようです。

治安維持法制定から100年、彼らが踏みしめていた同じ京浜の地で、私たちはコロナ禍の時代をもつと能動的に生きていこうと思わずにはられません。

【3面より続く】

新型コロナのパンデミックの中で、新自由主義の問題が浮き彫りになり、破壊されてきた、社会保障や、労働者の権利をとりもどし、今後進むべき途を、国民、ないし人類に呼び掛ける契機となり得ているとし、その情報と認識の共有が大切だと強調されました。

秋の学習会や来年の憲法記念日に向けた取り組みと方針、会計報告、新役員を採択し閉会しました。



【案内図】

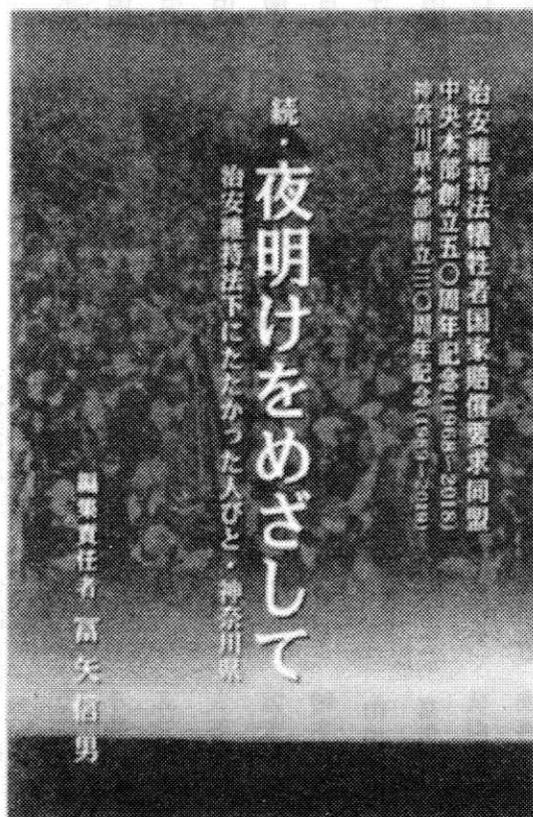
新刊・保存版完成!

# 「続・夜明けをめざして」

治安維持法下にたたかった人びと・神奈川県

戦前、日本の天皇制軍国主義政府は、侵略戦争と暗黒政治に国民をかりたて、これに反対して平和と民主主義のために闘った人びとは、治安維持法（一九二五年成立）による特高警察の激しい弾圧・拷問によって、虐殺九三人をはじめ数十万人の人々が逮捕、投獄されました。特に京浜重工工業地帯である神奈川や東京南部での弾圧犠牲者は、他県各地からの出身者も多く、弾圧は苛烈を極めていました。

平和と民主主義への夜明けをめざして闘い続けたその多くは二〇代、三〇代の若ものたちでした。本書は、その人々の足跡を追い、インタビュアーや聞き取り取材を通して集録してきました。社会進歩への歴史を学ぶうえで生きた教材となるでしょう。



治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟神奈川県本部発行

2021年7月1日発売

頒価 1,000円  
送料 310円 (ゆうメール)

キリトリ線

注文書 『続・夜明けをめざして 治安維持法下にたたかった人びと・神奈川県』

注文冊数	冊	注文日	2021年	月	日
氏名					
送り先住所・電話番号			Tel.		
〒					
注文(連絡)先					
治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟神奈川県本部 TEL・FAX 045 (314) 1766					

## もくじ

まえがき	富矢信男
関東大震災と亀戸事件	小牧近江
治安維持法成立前後のたたかい―杉本文雄さんに聞く	富矢信男
治安維持法と布施達治	大石 進
鶴沼時代の野呂栄太郎に学ぶ	富矢信男
自由民権運動の七沢温泉と小林多喜二	増本一彦
神奈川特高警察の性と人権の蹂躪	山田壽子
南湖病院の出会い―太田まちさんと菊池伊勢さんのこと	富矢信男
わが青春を語る―産業労働調査所時代から企画院事件まで	秋山憲夫
漫画家の回想―弾圧化の美術運動、伊藤ふじ子のことなど	森熊 猛
飯島喜美とその時代	富矢信男
プロレタリア美術家夫妻宮地重雄・もとのたたかい	富矢信男
煙突男―田辺潔の親族を訪ねる	和田庸子
横須賀海軍の反戦活動をたたくた西氏恒次郎さん	入内島正男
海員組合内の反ファッショ闘争―佐生磊氏の生き方	富矢信男
兄の遺志を継いで―治安維持法犠牲者遺族の回想	藤本治郎
栄養学への道	高木和男
戦争の前に特高に捕まった	望月タカ
戦争前夜、多くの自由主義者が検挙された―予防拘禁法による	
私と兄への暴挙	梨地四郎



## 編集責任者富矢信男の略歴

1930年東京大田区に生まれる。48年参議院速記者養成所入所 50年日本電気産業労働組合中央本部書記 56年大田区の機械金属工場に勤務。62年労働者教育協会・学習の友社入社 月刊「学習の友」編集、同協会常任理事を歴任、91年治安維持法同盟神奈川県本部常任理事、「不屈」紙を編集、同中央本部「不屈」紙編集部長、常任理事、副会長を歴任。2011年退任、顧問

自由と民主主義を求めて―早稲田第一高等学院にて

石田昇

戦前の九州のたたかいから戦後京浜労働運動の戦列に

金子政喜

宣教師コペルの殉―戦時下、横浜のキリスト教弾圧

ニユース「有隣」

保土ヶ谷教会神父の殉難―終戦直後のテロ

宗形孝至

治安維持法下の鎌倉

石井 喬

終始一貫、正義の士―木村昇の生涯

自著「転記録より」

戦争が終わっても釈放されなかった西岡道子さん

南 巖

労働者も農民もたたかった―一九四六年頃の大船

南 巖

参考資料

あとがき

富矢信男

前編の目次